30cmリビング扇保証書

本書は、お買上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店に製品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
(ロ)お買上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、株式会社ユーイングにご連絡ください。
2.ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにご相談ください。
3.ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、株式会社ユーイングへご連絡ください。
4.保証期間中でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
(イ)ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
(ロ)お買上げ後の落下、移動、輸送などによる故障及び損傷。
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、 ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
(ホ)一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
(ヘ)本書のご提示のない場合。
(ト)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
5.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6.本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規定を厳守させますので、ご了承ください。

品　番	UF-DHR30D		
保証期間	対象部分	期間（お買上げ日より）	保証の条件
	本体	1　年	持込修理
お買上げ日	年　月　日		
お客様	お名前 ご住所 電話		様
販売店	販売店名 ご住所 電話		印

株式会社ユーイング

【お客様相談室】TEL 0120-911-597(無料)

〒639-1124　奈良県大和郡山市馬司町800番地

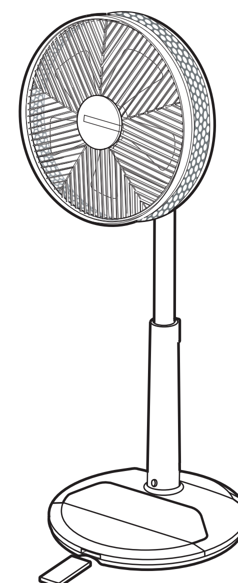
受付け時間　：　月曜日から金曜日(祝日・当社休日は除く)午前9時〜午後5時

U-ING

30cmリビング扇風機 取扱説明書

品番　UF-DHR30D

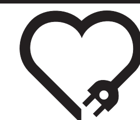
このたびは、扇風機をお買上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、取り扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。



保証書添付

ターボ風 / マイコン / リズム風 / 6時間入/切独立タイマー / リモコン / センサー

愛情点検　長年ご使用の扇風機の点検を!!



ご使用の際このような症状はありませんか？

・電源を入れても、動かないときがある。
・コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
・運転中に異常な音や振動がする。
・こげ臭いにおいがする。
・ACアダプター、コード、本体などが異常に熱い。
・その他の異常、故障がある。

ご使用中止
故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントからACアダプターを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。
なお、点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

仕様

項目		値
品番		UF-DHR30D
電源（ACアダプター）	入力	交流100V　50-60Hz　53VA
	出力	直流24V　1.2A
消費電力（ACアダプター含む）		28W
風速		215m/min
風量		55m³/min
首振角度		上90°下15°（手動）　左右50°70°90°（自動）
コード		1.8m
高さ		750〜950mm
質量		4.3kg

●運転停止状態の消費電力は約0.9Wです。(ACアダプターを差し込んでいる状態)
●この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY .

1201-1

安全上のご注意

ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使いください。

この扇風機は、羽根の回転による風で涼感を得たり、室内の空気を循環させるために使用するもので、一般家庭用として生産されたものです。これ以外のご使用は絶対しないでください。この用途以外(観賞魚・植物・ペット用など)及び一般家庭用以外(業務用など)でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については、責任を負いかねますのでご了承ください。

表示について

※ここに示した『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのもので、『警告』『注意』の２つに分けてお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。
⚠注意	取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を示します。

表示の例

■お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。(下記は絵記号の一例です。)

禁止記号	この記号は、してはいけない『禁止』内容です。
強制記号	この記号は、必ず実行していただく『強制』内容です。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

製品に異常がある場合はただちに使用を中止してください。
●けがや発火の原因になります。

分解禁止　絶対に分解したり、修理・改造を行わないでください。
●異常動作してケガや発火の原因になります。

禁止　羽根・ガード・スタンドベースをつけずに高さ調節ボタンを押したり、モーターを運転しないでください。
●ケガの原因になります。

禁止　ＡＣアダプター・コードが傷んだり、破損しているときは使用しないでください。
●感電・ショート・発火の原因になります。

ＡＣアダプターは根元まで確実に差し込んでください。
●感電や発熱による火災の原因になります。

水ぬれ禁止　水につけたり、水等をかけたりしないでください。
●ショート・感電のおそれがあります。

ACアダプターを抜く　組み立てのときや、お手入れの際は、必ずＡＣアダプターを抜いてください。

ぬれ手操作禁止　ぬれた手で抜き差ししないでください。
●不意に作動して、ケガをしたり、感電の原因になります。

禁止　交流100V以外では使用しないでください。
●異常発熱して、火災の原因になります。

禁止　ＡＣアダプターを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。
●ＡＣアダプターのコードが破損し、火災、感電の原因になります。

禁止　コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しないでください。また、ＡＣアダプターとコンセントの間にホコリや金属や水分を付着させないでください。
●感電・ショート・発火の原因になります。

禁止　ＡＣアダプターに強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
●感電、発熱の原因になります。

ＡＣアダプターの刃や、刃のほこりは、定期的に乾いた布でふき取ってください。
●湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

禁止　付属のＡＣアダプター以外は使わないでください。
●火災、感電、故障の原因になります。

⚠注意

禁止　風を長時間、からだにあてないでください。特に連続運転中の場合はご注意ください。
●健康を害することがあります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。

禁止　スプレーをかけないでください。(殺虫剤、整髪用、掃除用等)また、油や薬品のかかる場所で使用しないでください。
●樹脂や塗装部分が変質したり、破損の原因になります。

禁止　次の場所では、使用しないでください。(ガスレンジ等の炎の近く、引火性ガスのある所、雨や水のかかる場所)
●炎の立ち消え、引火・爆発やショートして火災・感電の原因になります。

ACアダプターを抜く　外出するときなど使用しないときや何か異常があった場合はすみやかにＡＣアダプターを抜いてください。
●事故の原因になります。また、思わぬ誤動作を生じることがあります。

ＡＣアダプターを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のアダプターを持って引き抜いてください。
●感電やショートして発火することがあります。

可動部へ接触禁止　ガードの中や可動部へ指などを入れないでください。特に持ち運びする際にはご注意ください。
●ケガの原因になります。

禁止　障害物(カーテン等)の周囲や不安定な場所で使用しないでください。特に入タイマーの場合にはご注意ください。
●破損や故障の原因になります。

禁止　製品を倒さないでください。
●羽根が割れたり、故障や事故の原因になります。

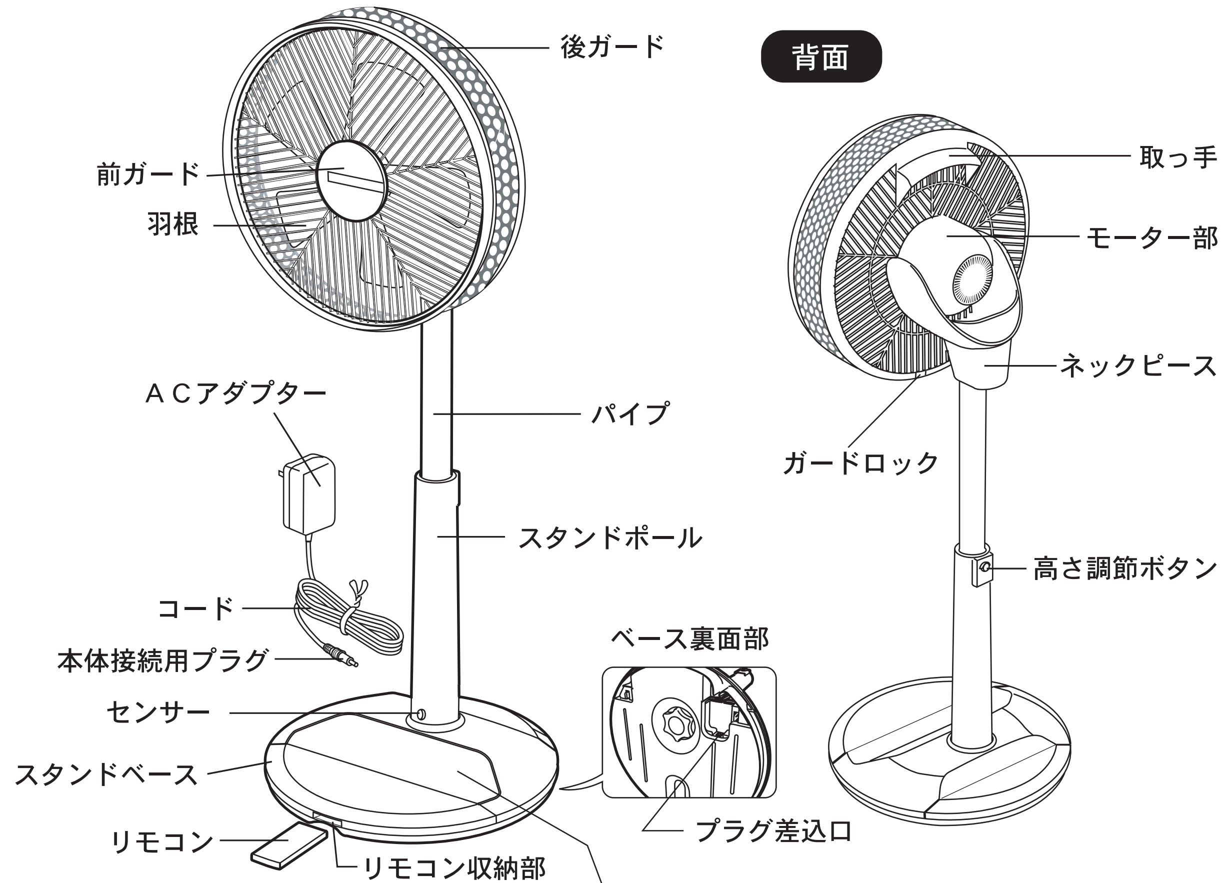
禁止　扇風機カバーをご使用の場合、ホコリ等がつまった状態で使用しないでください。
●モーター部が過熱し、故障や事故の原因になります。

禁止　付属のＡＣアダプターをこの製品以外に使わないでください。
●故障の原因になります。

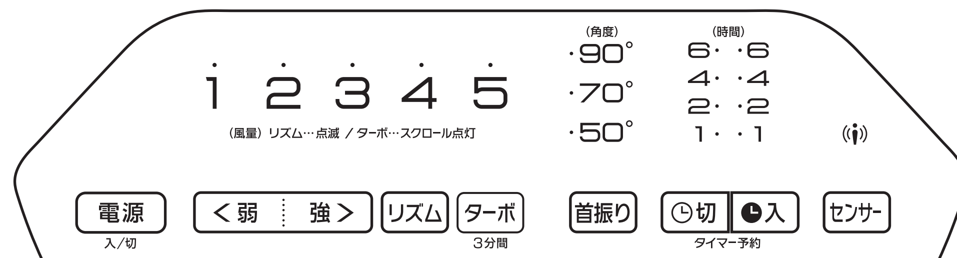
禁止　ＡＣアダプターに長時間、直接触れないでください。
●ＡＣアダプターの温度の高い部分に長時間、直接触れていると、低温やけどの原因になります。

各部の名称

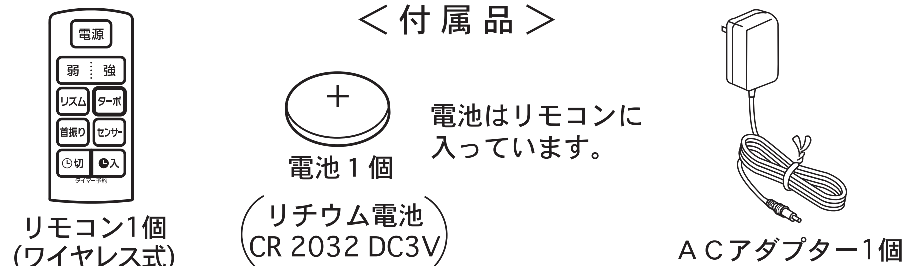
前面



本体操作パネル



＜付属品＞



リモコン1個
(ワイヤレス式)

電池１個
(リチウム電池
CR 2032 DC3V)

電池はリモコンに
入っています。

ＡＣアダプター1個

組み立て方

●ご使用の前に次の順序で正しく組み立ててください。
●包装ケースは、保管するときに必要ですから捨てないでください。
●ガード、羽根を取り付けていない状態では、モーター部をお望みの角度(上下)に調節できません。

⚠ 警告

禁止　組み立て前、あるいは組み立て中にＡＣアダプターをコンセントに差し込まないでください。
●モーター軸が回り出し、ケガの原因になります。

禁止　組み立て前、あるいは組み立て中に『高さ調節ボタン』を操作しないでください。
●モーター部が飛び出して、ケガの原因になります。

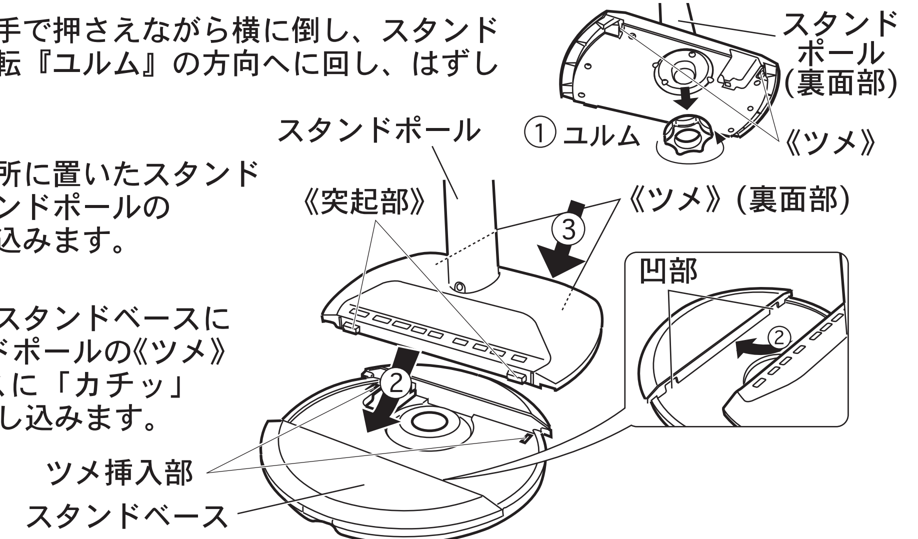
1 スタンドベースとスタンドポールを組み立てます。

※スタンドポールは単体では立ちません。組み立て前は横向きに倒してください。

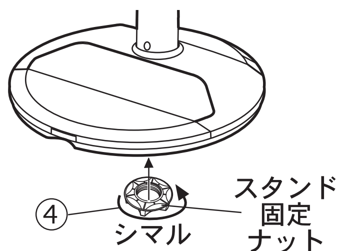
① スタンドポールを手で押さえながら横に倒し、スタンド固定ナットを左回転『ユルム』の方向へに回し、はずします。

② 平らな安定した場所に置いたスタンドベース凹部にスタンドポールの《突起部》を差し込みます。

③ スタンドポールをスタンドベースに押し込み、スタンドポールの《ツメ》がスタンドベースに「カチッ」と音がするまで押し込みます。



④ スタンドベース底部よりスタンド固定ナットで使用中にゆるまないように右回転『シマル』の方向へ回し、しっかりと締め付けてください。



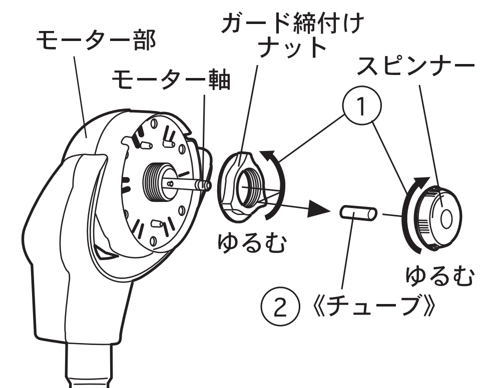
ご注意 スタンドポールをスタンドベースに差し込むとき、高さ調節ボタンを押さないように注意してください。

2 モーター部の下記部品をはずします。

① スピンナーとガード締付けナットはモーター部についていますので『ゆるむ』の方向にはずれるまで回してください。

② モーター軸の《チューブ》をはずします。
（チューブをはずさないと羽根をつけることができません。）

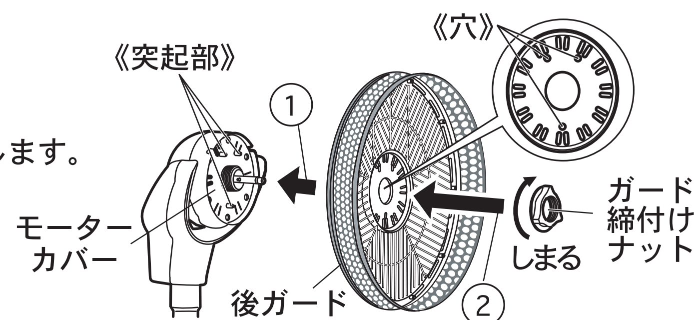
※《チューブ》は扇風機を保管するとき、モーター軸のサビ防止となりますので捨てないでください。



3 後ガードを取り付けます。

① モーターカバーの《突起部》に後ガードの《穴》を合わせます。
※２つ穴の開いている方を上にします。

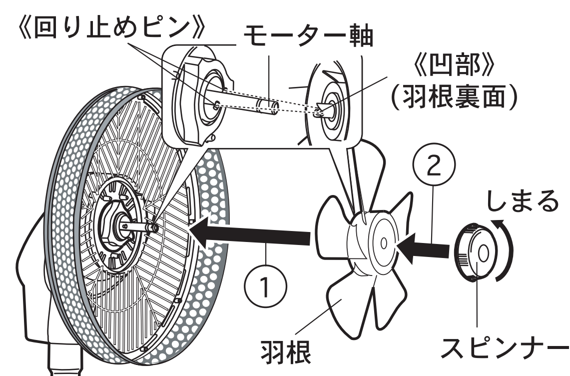
② ガード締付けナットを『しまる』の方向に回して、後ガードが使用中にゆるまないようにしっかり締め付けてください。



4 羽根を取り付けます。

① 羽根の《凹部》とモーター軸の《回り止めピン》が合うように羽根を差し込みます。

② スピンナーを左回転『しまる』の方向へ回して、羽根が使用中にゆるまないようにしっかり締め付けてください。





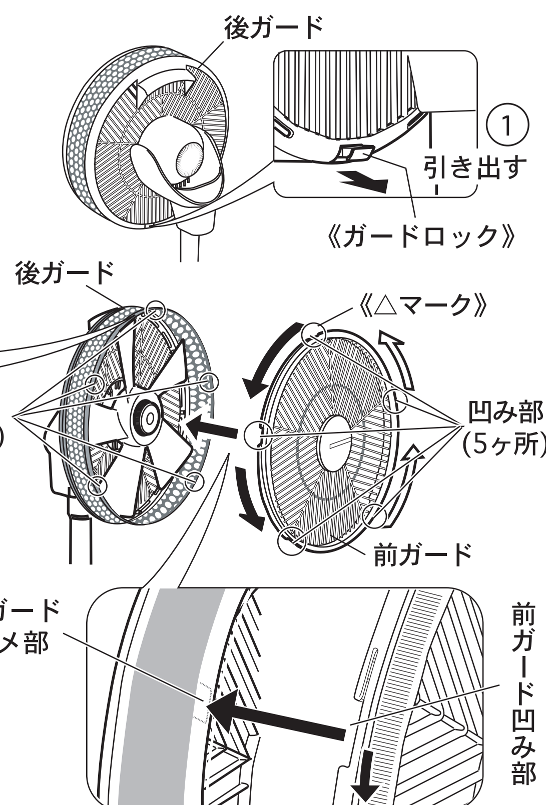
ガード締付けナットとスピンナーは、使用中にゆるまないようにしっかりと締め付けてください。
●締め付けが不十分ですと、ガードと羽根が接触して羽根割れの原因となります。

5 前ガードを取り付けます。

① 後ガードの《ガードロック》を引き出します。

② 前ガードの《△マーク》を一番上にして、前ガード凹み部分(5ヶ所)と後ガードのツメ部分(5ヶ所)を合わせてはめ込み、左に回して固定します。

固定されると、前ガード△マークと後ろガードの印が合います。



③ 固定したら、引き出しておいたガードロックを押し込みます。

※ガードロックがスムーズに押し込めない時は、再度取り付け直してください。
ガードロックを無理に押し込むと折れたり故障の原因になります。

前ガードをはずすときは･･･

●後ガードの《ガードロック》を引き出し、前ガードを右に回してはずしてください。

使い方

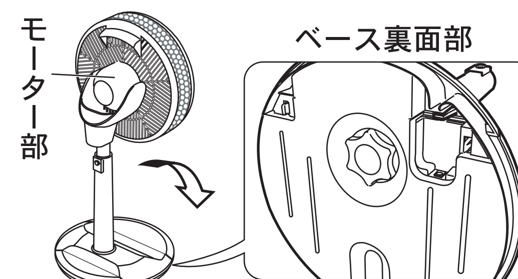
■はじめてご使用になるときは、少し臭いが発生することがありますが、ご使用にともない消えます。
■操作は、リモコンと本体操作パネルの両方でできます。
■本体接続用プラグをプラグ差込み口に差し込み、ＡＣアダプターを交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
■ＡＣアダプターをコンセントに差し込んだ状態では、ＡＣアダプターと操作パネル、ネックピース部が少し熱くなることがありますが、故障ではありません。
■ＡＣアダプターを抜くときは運転を停止してから行ってください。
■本体接続用プラグの抜き差しは、必ずACアダプターを抜いてから行ってください。



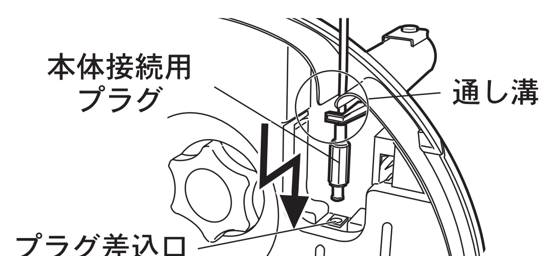
操作パネル部に水･お茶･ジュース等を絶対にこぼさないでください。もしこぼした場合はご使用を中止し､お買上げの販売店で点検を受けてからご使用ください。
●事故や故障の原因になります。

ＡＣアダプターの接続/取りはずし

① モーター部を上にして本体を横にゆっくり倒してください。

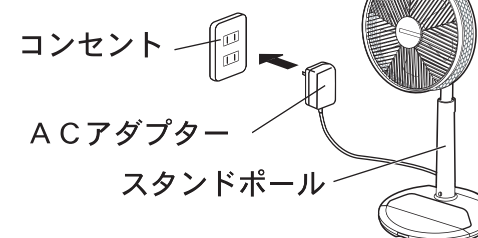


② 本体接続用プラグをベース裏面部のプラグ差込口に根元まで差し込んで、コードを通し溝に通してください。



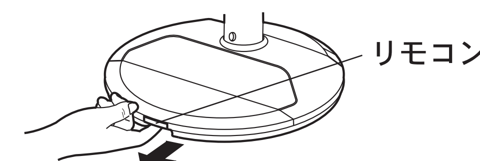
※取りはずす際も①、②と同じようにして取りはずしてください。

③ スタンドポールを支えながらゆっくり起こし、安定した水平な場所に設置後、ＡＣアダプターをコンセントに差し込んでください。

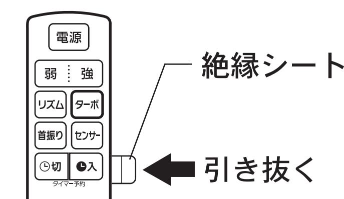


リモコンの取りはずし/収納

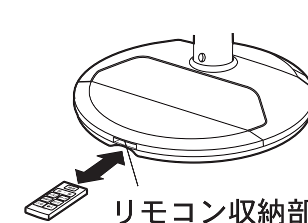
① リモコン収納部に入っているリモコンを引き出して取り出します。

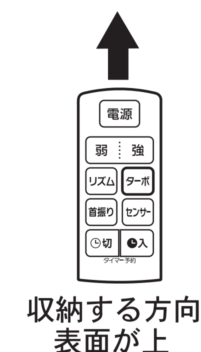


② はじめてご使用の際は､リモコンから絶縁シートを引き抜き､ご使用ください。



●収納する際､裏表を間違えると入りませんので､正しく収納してください。無理やり入れると取り出せなくなる場合があります。





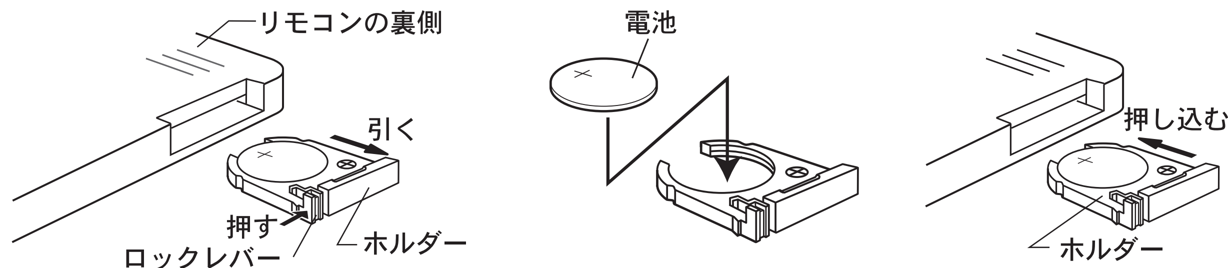
収納する方向
表面が上

リモコン電池交換のしかた及びご注意

1 リモコンを裏返し、ロックレバーを矢印の方向に押しながらホルダーを図のようにはずします。

2 電池を正しく入れます。
（必ず⊕面を上にすること）

3 ホルダーを取り付けます。



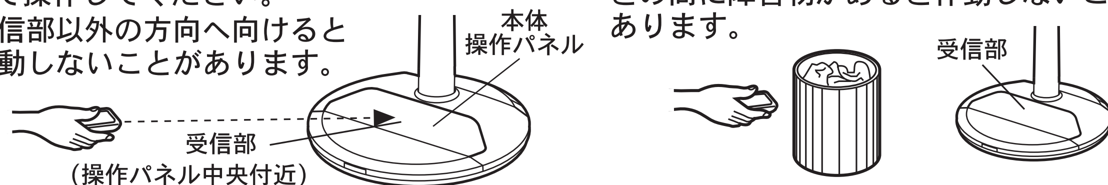
ご注意

■付属の電池は工場出荷時にセットされているため、寿命が1年以下の場合があります。
■電池が飛び出さないようにゆっくりと引いて取り出してください。
■電池は、使い方を誤ると電池の液漏れで製品が腐食したり、電池が破裂するおそれがあります。
■電池は、指定の電池（コイン形二酸化マンガンリチウム電池3.0V、品番CR2032）と交換してください。
■⊕⊖をリモコンの表示に合わせて、正しく入れてください。
■電池は、充電、ショート、分解、加熱しないでください。
■電池は、使えなくなったら、すぐ取り出してお住まいの地域のごみ分別方法に従って捨ててください。（捨てる際に、上面と下面をセロハンテープなどで包んでください）
<u>コイン形リチウム電池はお子様が誤って飲み込むと危険です。万一飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談してください。</u>
■長期間使用しないとき、電池は必ず抜いて保管してください。

リモコン操作上のご注意

■リモコンの送信部を本体操作パネル受信部に向けて操作してください。
●受信部以外の方向へ向けると作動しないことがあります。

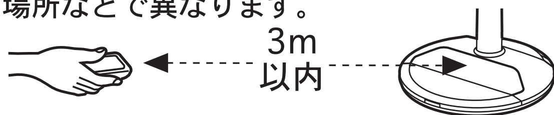
■リモコンの送信部と本体操作パネル受信部との間に障害物があると作動しないことがあります。



■電池が消耗しますと、遠隔操作のできる範囲が狭くなります。動作しにくくなりましたら電池を交換してください。
■インバーター式の照明器具の下や、直射日光の下では、リモコンからの受信感度が落ち、作動しないことがあります。

リモコン取り扱いについてのご注意

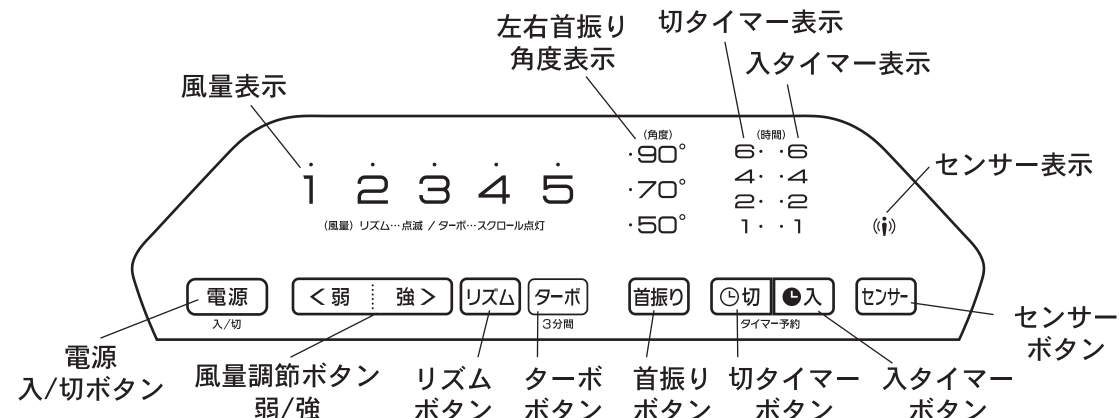
●下図は目安で、お部屋の大きさ、製品の置き場所などで異なります。



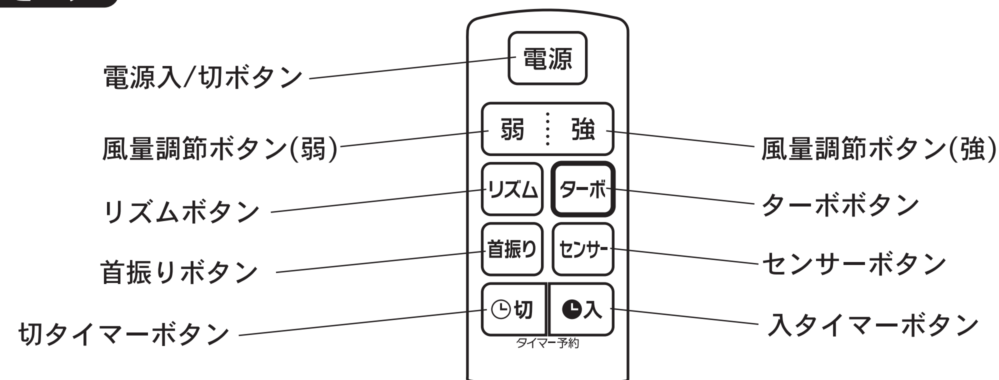
●リモコンは落としたり、強い衝撃を与えたり、水などでぬらさないでください。

ボタンの使い方

本体操作パネル

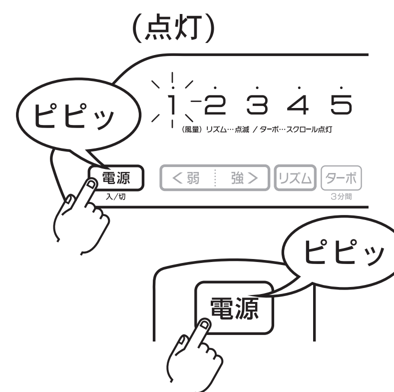


リモコン



■『電源』ボタン

●押すと電源が入り、全ての表示部がスクロール点灯後、運転状態になります。
●運転中に電源ボタンを押すと表示ランプが消え、全ての運転が停止します。
●運転停止後ＡＣアダプターや本体接続用プラグを抜かず、再度押すと、停止前の風量設定と首振り設定で運転をします。
●入タイマー設定中に押すと、入タイマーが解除され運転を開始します。
●切タイマー設定中に押すと、切タイマーが解除され運転が停止します。



※ＡＣアダプターを差し込んで、最初に押したときは風量『1』で運転します。

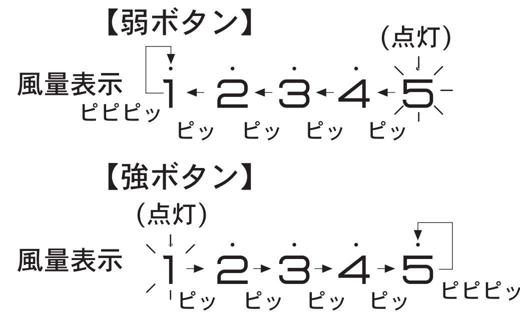
メモリー機能について

一度設定した運転状態で再度運転する記憶機能です。
●本体やリモコンの『電源』ボタンで運転を停止した場合、停止前の設定で運転を開始します。
●ターボ、タイマー、センサーの設定は記憶されません。
●停電やＡＣアダプター、本体接続用プラグを抜くと、記憶されている内容は消えます。

■『弱／強』ボタン

●運転中に押すと風量が切り換わり、風量表示が右図のように切り換わります。





【弱ボタン】
(点灯)
風量表示 1←2←3←4←5
ピピピッ ピッ ピッ ピッ ピッ

【強ボタン】
(点灯)
風量表示 1→2→3→4→5
ピッ ピッ ピッ ピッ ピピピッ

※『リズム風』風量『1～5』『ターボ風』どれか一つでも不具合が生じた場合には、ただちに使用を中止してください。（例：風量『5』に不具合が生じたが、『リズム風』風量『1～4』『ターボ風』であれば正常に作動する。）

■『リズム』ボタン

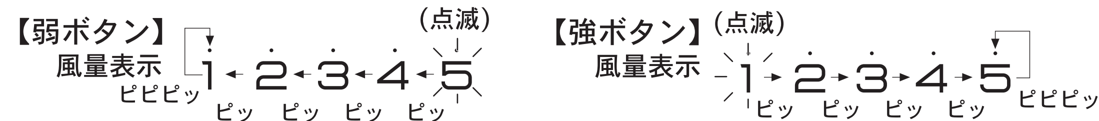
●運転中に押すと現在運転中の風量ランプが点灯から点滅に変わり、風量に変化をつけたリズミカルな運転に切り換わります。

(点滅)
1 2 3 4 5
ピッ
＜弱 強＞ リズム ターボ

ピッ
リズム ターボ

●押すたびに通常運転とリズム運転が切り換わります。

●リズム運転中に『弱/強』ボタンを押すと下図のように切り換わります。

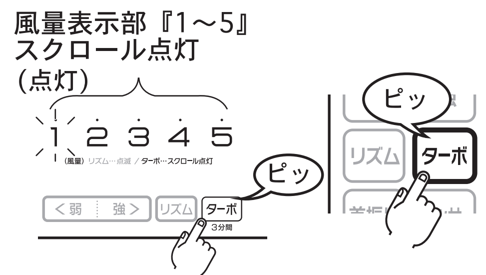


■『ターボ』ボタン

●運転中に押すと風量表示が『1』～『5』の間でスクロール点灯に変わり、3分間風量『5』より強い風量で運転します。

●押すたびに通常運転とターボ運転が切り換わります。

●3分経過すると『ターボ』ボタンを押す前に運転していたモードで運転を再開します。



ご注意

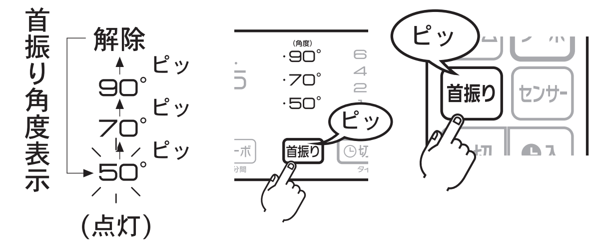
●ターボ運転中は『ターボ』ボタンと『電源』ボタン以外は受け付けません。
●ターボ運転前にタイマー設定している場合は、解除されますので、ターボ運転終了後再設定してください。また、『センサー』や『首振り』を設定している場合は、一時解除になり、ターボ運転終了後再開されます。

■『首振り』ボタン

●押すたびに右図のように左右首振り表示が点灯し、左右首振りの角度が切り換わります。

首振り運転中に、無理やり本体を停止させたり、回したりしないでください。
●故障の原因になります。

首振り角度表示
解除
ピッ
90°
ピッ
70°
ピッ
50°
(点灯)



■『切』／『入』タイマーボタン

●『1』『２』『4』『6』時間の4段階でタイマーをセットすることができます。
●タイマー設定中にＡＣアダプターや本体接続用プラグが抜けた場合や停電した場合は、初めから操作をやり直してください。

切タイマー

●切タイマーは、運転中でないと設定できません。

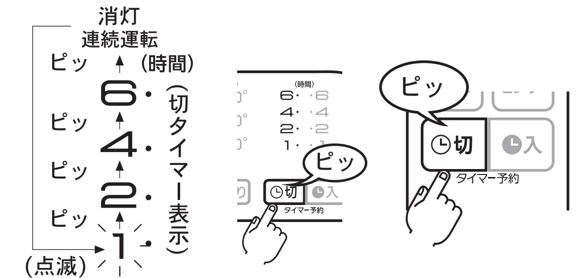
●運転中に押すと、運転を停止するまでの時間を設定できます。

●押すたびに右図のようにタイマー表示が切り換わり、タイマー表示が点滅します。

●設定後、時間が経過するとタイマー表示が切り換わり、残りの目安時間を表示します。

●設定時間を経過するとタイマー表示が消え、自動的に停止します。

消灯
連続運転
ピッ (時間)
6
ピッ
4
ピッ
2
ピッ
1
(点滅)
(切タイマー表示)



●切タイマーを設定し直す場合は、再度『切』タイマーボタンを押して再設定してください。

お知らせ

●切タイマーを設定中に『ターボ』ボタンを押すと、タイマー設定が解除されますので、ターボ運転終了後に再設定してください。

入タイマー

●入タイマーは、停止中でないと設定できません。

（本体接続用プラグが本体に、ＡＣアダプターがコンセントに差し込まれているか確認してください。）

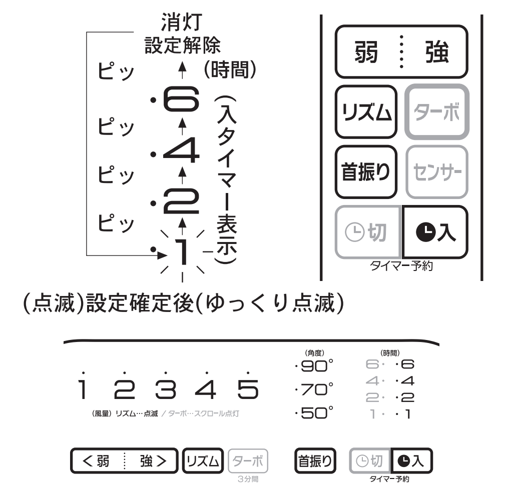
●運転停止中または、運転中に切タイマーを設定後運転を開始するまでの時間を設定できます。

●押すたびに右図のようにタイマー表示が切り換わり、タイマー表示が点滅します。
風量、リズム、首振りも設定できます。
30秒後に設定が確定し、タイマー表示や各設定した表示部がゆっくりとした点滅に変わります。

●設定後、時間が経過するとタイマー表示が切り換わり、残りの目安時間を表示します。

●設定時間を経過するとタイマー表示が消え、設定された状態で運転を開始します。

消灯
設定解除
ピッ (時間)
6
ピッ
4
ピッ
2
ピッ
1
(入タイマー表示)
(点滅)設定確定後(ゆっくり点滅)



1 2 3 4 5 ·90° ·70° ·50°
＜弱 強＞ リズム ターボ 首振り 切 入

●入タイマー確定後に時間や、風量など再設定する場合は、変更したい箇所のボタンを押して変更してください。

切・入タイマー同時設定

●切・入タイマーの同時設定は、運転中でないと設定できません。

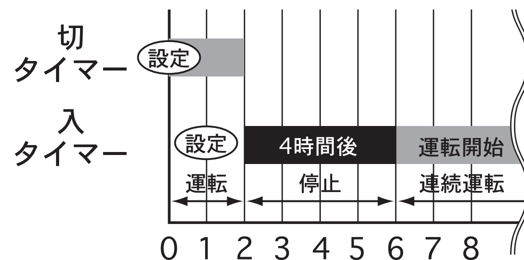
1.運転中に『切』ボタンを押して運転を停止する時間を設定してください。

2.次に『入』ボタンを押して、運転を開始する時間を指定してください。

(例)2時間後に運転を停止し、4時間後に運転を開始する場合。

①『切』ボタンを2回押します。
切タイマー表示の『2』が点滅します。

②『入』ボタンを3回押します。
タイマー表示の『4』が点滅し、設定が確定します。



●切タイマーを解除すると、入タイマーも解除されます。

●切・入タイマーを設定し直す場合は、再度『切』/『入』ボタンを指定したい時間まで押して再設定してください。

■『センサー』ボタン

●押すと、『センサー』表示が点滅し、人がいなくなったときに自動で運転が休止します。

●人がいないことをセンサーが感知してから約5分後に運転が休止になり再び人を感知すると運転が再開されます。

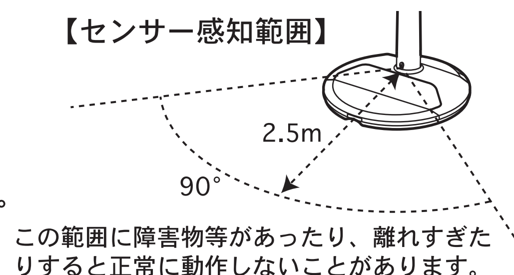




※自動休止中は、『センサー』表示のみが点滅します。

●下図は目安で、お部屋の大きさ、製品の置き場所などで異なります。

【センサー感知範囲】



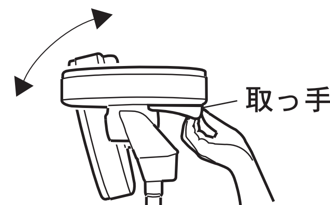
この範囲に障害物等があったり、離れすぎたりすると正常に動作しないことがあります。

ご注意 ●センサーに直射日光や強い光が当たらない場所でご使用ください。故障の原因になります。 詳細は別紙チラシをご覧ください。

風向きの変え方

■風向きを上下に変えたいとき

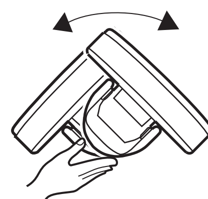
●取っ手を持って上・下に変えます。



下は−15°から最大で90°まで、15°刻みで角度を変更できます。

■風向きを左右に変えたいとき

●ネックピース後部を持って左・右に変えます。



※指を挟まないように注意してください。





使用中にガードを持って、上下・左右に風向きを変えないでください。

●ガードを持ってむりやり強く操作すると、羽根がガードにあたる場合があり、羽根が破損し、ケガをするおそれがあります。

扇風機を移動する際に・・・

■扇風機を移動する際は、ガードにガタツキがないかを確認してください。
■羽根が回転している状態では移動しないでください。

高さ調節ボタンの使い方

●高さ調節ボタンを押しながら、パイプを上または下にスライドし、お望みの高さに調節してください。

●持ち運びする場合には、パイプを一番下に押し下げて固定してください。(中間では固定できません。)





羽根・ガード・スタンドベースをつけずに高さ調節ボタンを押さないでください。

●ケガの原因になります。

お手入れと保管について

お手入れのしかた

●お手入れ前に運転を停止し、必ずＡＣアダプターをコンセントから抜き、本体を横に倒して、本体接続用プラグを本体から抜いてください。(→P6参照)

●羽根、本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布でふき取った後、柔らかい布で乾ぶきしてください。センサー部は柔らかい布で乾ぶきしてください。

●シンナー、ベンジン、アルカリ洗剤、灯油、ベンゾール、アルコール、みがき粉などでふかないでください。(樹脂や塗装部分が変色、変質するおそれがあります。)

●化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり塗装がはげたりすることがありますので、ご注意ください。

●長い間ご使用になると、ＡＣアダプターのプラグ部分とコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、ＡＣアダプターを抜き、乾いた布でふきとってからご使用ください。

保管のしかた

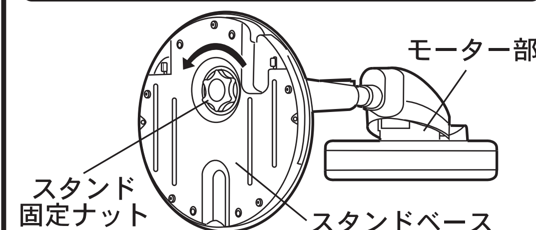
●保管の前に運転を停止し、必ずＡＣアダプターをコンセントから抜き、本体を横に倒して、本体接続用プラグを本体から抜いてください。(→P6参照)

●スタンド部分は次の順序で分解してください。

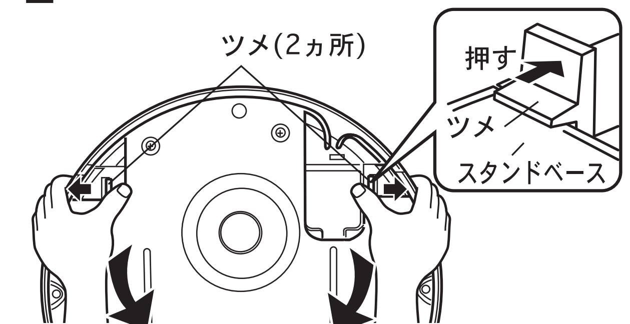
スタンドベースのはずし方

1 モーター部を上にして本体を横にします。スタンドベース底のスタンド固定ナットを矢印の方にまわしてはずします。

注意 必ずガードを取り付けた状態で行ってください。
●モーターの故障の原因になります。



2 ツメを親指で外側に押しながらスタンドベースを手前に引くようにしてはずします。



※スタンドベースをはずした後、スタンド固定ナットはスタンドポール底部に元通り取り付けてください。

●ガード及び羽根は『組み立て方』と逆の順序ではずしてください。
●モーター軸は、よく汚れを取った後、全面にうすくミシン油をひき、もとどおりにチューブをかぶせてください。
●本体や羽根についた油はよくふき取ってください。樹脂が変色したり破損するおそれがあります。
●包装ケースの説明図どおりに包装してから湿気の少ないところに保管してください。

修理サービスを依頼する前に

■故障かなと思ったときは、つぎの点をお調べになり、それでも原因が分からないときや、その他異常や故障があるときはあるときは、お買上げの販売店にご相談してください。

こんなとき	おたしかめください
『電源』を押しても羽根が回らない	●ＡＣアダプターは､コンセントにしっかり差し込まれていますか? ●本体接続用プラグが本体にしっかり差し込まれていますか？ ●羽根とガードが当たっていませんか？ ●リモコンの電池が消耗していませんか？
異常音がする	●羽根はしっかりと取り付けていますか？ ●ガードはしっかりと取り付けていますか? ●羽根とガードが当たっていませんか? ●風量が一時的に強まるとき､モーターから｢ウィーン｣｢ウォーン｣と音がすることがありますが､インバーターモーター特有の音で異常ではありません。 ●首振り運転時に｢カタカタ｣｢コトコト｣と音が一時的に強まることがありますが､首振りモーター特有の音で異常ではありません。
首振りが一時的に止まる	●首振りの角度が両端のとき､首振り用モーターが位置を確認するために一時的に空回りしているためです。
リモコン操作できない	●絶縁シートを取りはずしていますか？ ●本体操作パネル受信部に向けて操作していますか？ ●電池が消耗していませんか？ ●電池の入れ方(⊕ ⊖の方向)が間違っていませんか？
入タイマーが設定できない	●ＡＣアダプターがコンセントにしっかり差し込まれていますか？ ●本体接続用プラグが本体にしっかり差し込まれていますか？ ●入タイマーは停止状態か切タイマー設定中のみ設定できます。
運転が自動的に止まる	●切タイマーを設定していませんか？ ●『センサー』を設定していませんか？
停電後、正常な運転ができない	●ＡＣアダプターを抜いて差し直してください。

■エラー検知について
以下のようなときは運転できません。(運転中にエラー検知した場合は運転を停止します)ＡＣアダプターを抜いて点検をしてください。

こんなとき	おたしかめください
風量表示の『1』『3』『5』が同時点滅	●運転中､ガード内に何かが入り､羽根の回転を無理やり止めませんでしたか？ →羽根の回転を止めているものを取り除き､運転してください。



絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。

修理サービスについて

(1)保証書
●この製品には､保証書がついています。
保証書は､お買上げの販売店で『販売店名･お買上げ日』などの記入をご確認のうえ､内容をよくお読みの後､大切に保管してください。
保証期間は､お買上げ日より1年間です。
(2)修理を依頼されるとき
●保証期間中でも
保証書のご提示なき場合､有料修理となることがあります。
●保証期間が過ぎているときは
修理により使用できる場合は､お客様のご要望により有料修理いたします。
(3)補修用性能部品の保有期間
この扇風機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は､製造打切後８年です。
(4)ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら､ただちにご使用を中止し､お買上げの販売店に点検･修理をご依頼ください。
●お客様ご自身での分解･修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。
(5)修理サービスについてご不明な場合
修理サービスや製品についてのご相談は､お買上げの販売店または株式会社ユーイングにご依頼ください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）
※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。
【製造年】（本体に西暦4桁で表示してあります）



※【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）
※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件　日本工業規格 JIS C 9921-1による

環境条件	電圧	単相100V又は単相200V	製品の定格電圧による。
	周波数	50Hz及び60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65％	
	設置	標準設置	機器の取扱説明書による。
負荷条件		定格負荷（風速）	機器の取扱説明書による。
想定時間など	運転時間	8（h／日）	
	運転回数	5（回／日）	
	運転日数	110（日／年）	
	スイッチ操作回数	550（回／年）	
	首振運転の割合	100（％）	
注記　環境条件の湿度65％は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。			

●「経年劣化とは」・・・長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
※ＡＣアダプターは、上記本体表示の内容に含みません。